

平成30年7月12日
朝の学習の時間

図書委員会主催 ～ビブリオバトル～

図書委員会のメンバー（5年生と6年生）が、みんなに本を読んでもらおうと企画を考えました。それは…
「ビブリオバトル」（知的書評合戦）です。

図書委員（2名ずつ）が読んで面白いと思った本の内容を1年生から3年生に向けて発表しました。
聞き手の1年生から3年生の児童は、どちらの本を読みたいと思ったのか最後に投票します。



聞き手に「読んでみたい」と思わせる…

「みなさん、〇〇という本、読んだことありますか？」

「ある！、知ってるよ。この前読んだよ…」

こんなやり取りからビブリオバトルがスタートしました。

話し手の図書委員は少し緊張気味でしたが、自分がおすすめしたい本の面白さや、読んだことでどんな知識が身につくか、など聞き手の身になって発表しました。



聞き手 (1~3年生) は本の内容に興味津々

プレゼンを聞きながら、聞き手の児童は身を乗り出すように聞き入っていました。

一度読んだことがある児童なののでしょうか、うなずきながら聞く児童。

「へ～」という表情のまま聞き入る児童。

最後に笑顔を浮かべていた児童。

本の内容に関心を向けることができたようでした。



最後に投票

図書委員がいなくなった学級では、投票用紙が黒板に貼られ、読みたいと思った本の場所にシールを貼っていききました。これをきっかけに、紹介された本を手にする日がやってくると嬉しいですね。

